



(01) 権力分立

- **権力分立**：政府による権力の濫用を防ぎ、政治権力の行使の仕方を制約する。

⇒各組織を相互監視することが目的=[¹]と[²]の関係（チェックアンドバランス）

- ロックの権力分立：立法権と執行権の権力分立を提唱

立法権は議会、執行権は国王が行使する。※立法権の方が優位であると主張

- [³] の権力分立：立法権と執行権と司法権の権力分立を提唱

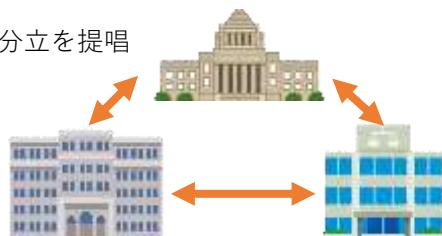
立 法：議 会

行 政：内 閣

司 法：裁判所

三権をそれぞれに分離し、別で担当させる

= [⁴]



+ α この考え方を人民主権に結びつけたのが、アメリカ合衆国憲法である。
アメリカは厳格な三権分立を基盤に運営されている国として有名なので覚えておこう。

+ α 権力分立が明記されたものとして有名なものが、[⁵]である。

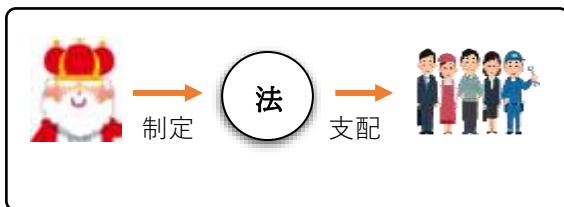
第16条 権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものでない。
この文書は頻出なので、文を見ただけで瞬時に判断できるようにしておこう。

(02) 法の支配

- [⁶]：政治権力を法の下に置き、法によって権力をしづらる制度。

⇒ 人の支配：法は権力者により制定され、自由に改変できるもの（権力者>法）

人の支配（絶対王政下）



法の支配（近代民主政治）



cf : [⁷] … [⁸] で発達した原則で、法に基づいた秩序維持をめざした。

一見、法の支配と似ているが、法の支配は内容を重視し人権保障を目的としていたのに対し、法治主義は内容より形式を重視し、仮に人権侵害にあたる法であっても許容された。

+ α **法治主義の典型的な失敗例** … ヒトラーによる[⁹]（全体主義）

法治主義は「悪法も法なり」という考え方で、ヒトラー政権を生み出した要因にもなった。

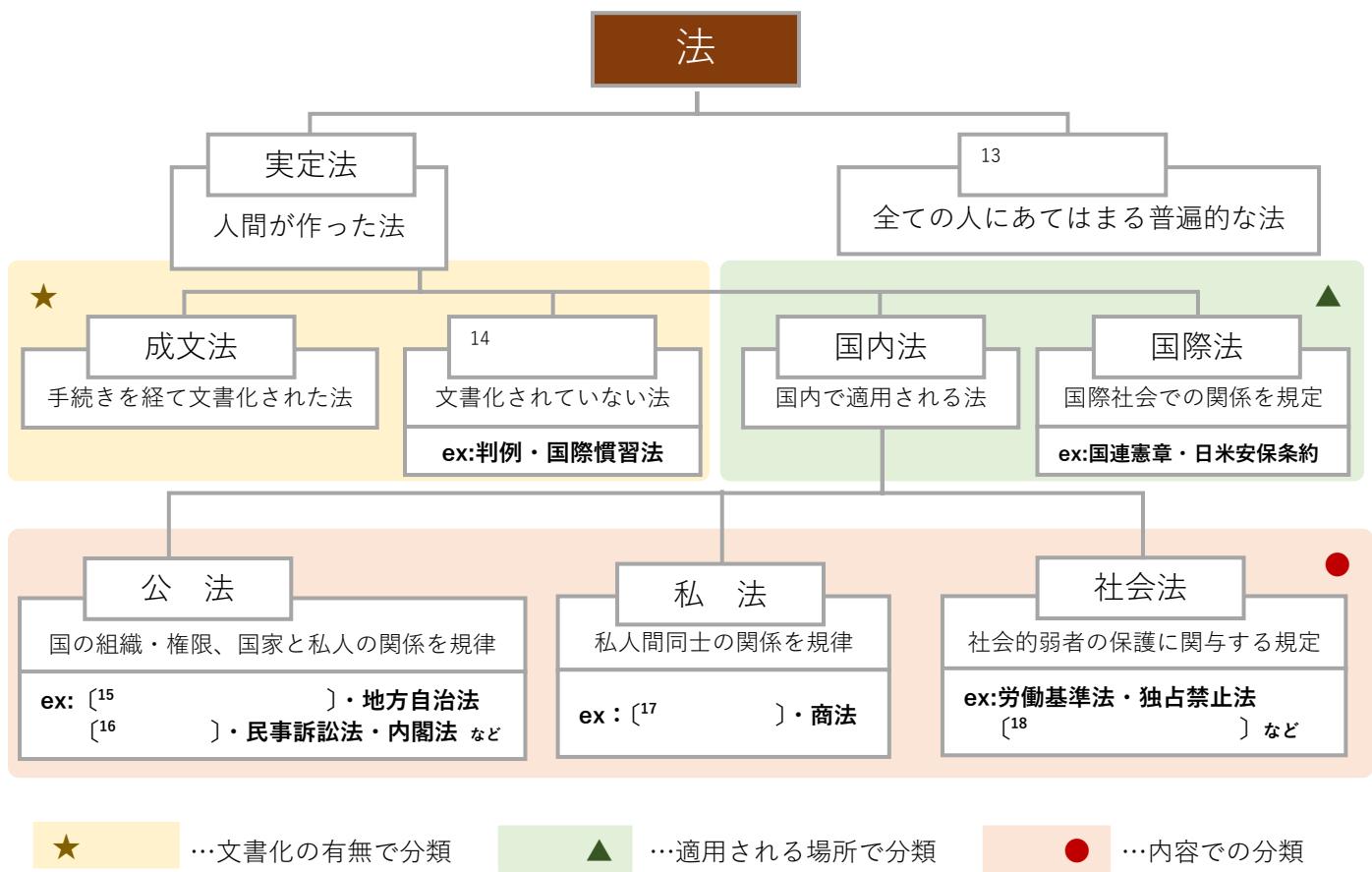
1933年にそれまで民主的と考えられてきたワイマール憲法を否定し、自らにすべての権限を集める[¹⁰]を制定した。結果、ユダヤ人の大虐殺などが実施されることになった。

■ 「法の支配」の考え方方が生まれた背景

- ・ [11] (1215) … 封建貴族などが王権の制限を認めさせた文書（法の支配の原型）
- ・ [12] (英：1552～1634) … 裁判官として『権利請願』を起草
王権神授説を信奉する国王ジェームズ1世が暴政を行った際に、ブラクトンの言葉である「国王といえども、神と法の下にある」を引用し、「法の支配」の重要性を主張した。
- ・ **権利章典** (1689)：名誉革命後に議決された権利宣言であり、ここで王権より議会が優越することが決定的となった。これにより「法の支配」が確立した。

(03) 法の分類

一言で「法」といっても、さまざまな方法で分類が可能である。表にまとめたので確認しておこう。



分類が多くややこしいと感じるかもしれないが、2022年の共通テスト政経では「民法・刑法」や「公法・私法」の違いを問う問題が出題されている。

裁判のドラマなどで見ることがある六法全書の六法とは、

日本国憲法・刑法・民法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法の6つである。



Think 民法改正により18歳でできることを区別しよう

18歳で出来ること→A 18歳ではできないこと→B をそれぞれ記入

- ・ 契約 []
- ・ 裁判員になる []
- ・ 飲酒や喫煙 []
- ・ 結婚 []
- ・ 公営ギャンブル []
- ・ 選挙の立候補 []
- ・ 選挙 []
- ・ 普通自動車免許取得 []
- ・ 性別変更 []
- ・ 帰化 []
- ・ 憲法改正の国民投票 []
- ・ 深夜労働 []

(01) 権力分立

- **権力分立**：政府による権力の濫用を防ぎ、政治権力の行使の仕方を制約する。

⇒各組織を相互監視することが目的=[¹ 抑制]と[² 均衡]の関係（チェックアンドバランス）

- ロックの権力分立：立法権と執行権の権力分立を提唱

立法権は議会、執行権は国王が行使する。※立法権の方が優位であると主張

- [³ モンtesキー]の権力分立：立法権と執行権と司法権の権力分立を提唱

立 法：議 会	三権をそれぞれに分離し、別で担当させる
行 政：内 閣	
司 法：裁判所	

= [⁴ 三権分立]



+α この考え方を人民主権に結びつけたのが、アメリカ合衆国憲法である。
アメリカは厳格な三権分立を基盤に運営されている国として有名なので覚えておこう。

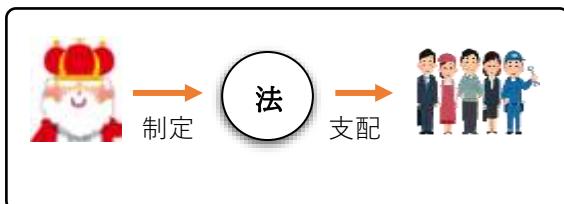
+α 権力分立が明記されたものとして有名なものが、[⁵ フランス人権宣言]である。
第16条 権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものでない。
この文書は頻出なので、文を見ただけで瞬時に判断できるようにしておこう。

(02) 法の支配

- [⁶ 法の支配]：政治権力を法の下に置き、法によって権力をしぶる制度。

⇒ 人の支配：法は権力者により制定され、自由に改変できるもの（権力者>法）

人の支配（絶対王政下）



法の支配（近代民主政治）



cf : [⁷ 法治主義] … [⁸ ドイツ]で発達した原則で、法に基づいた秩序維持をめざした。

一見、法の支配と似ているが、法の支配は内容を重視し人権保障を目的としていたのに対し、法治主義は内容より形式を重視し、仮に人権侵害にあたる法であっても許容された。

+α 法治主義の典型的な失敗例 … ヒトラーによる[⁹ ファシズム](全体主義)

法治主義は「悪法も法なり」という考え方で、ヒトラー政権を生み出した要因にもなった。

1933年にそれまで民主的と考えられてきたワイマール憲法を否定し、自らにすべての権限を集める

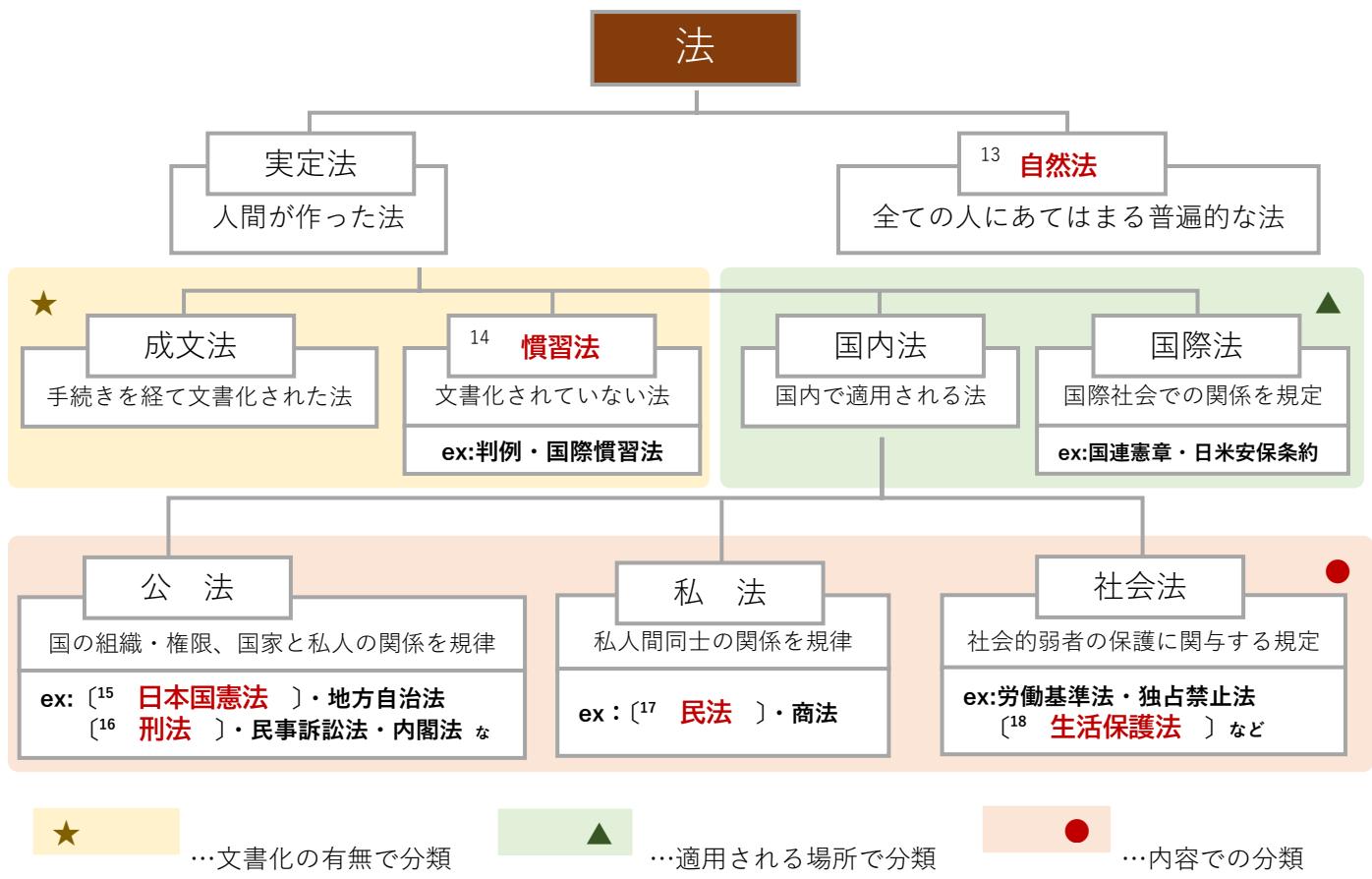
[¹⁰ 全権委任法]を制定した。結果、ユダヤ人の大虐殺などが実施されることになった。

■ 「法の支配」の考え方方が生まれた背景

- ・ [11] マグナ・カルタ] (1215) … 封建貴族などが王権の制限を認めさせた文書 (法の支配の原型)
- ・ [12] エドワードコーク] (英: 1552~1634) … 裁判官として『権利請願』を起草
王権神授説を信奉する国王ジェームズ1世が暴政を行った際に、ブラクトンの言葉である
「国王といえども、神と法の下にある」を引用し、「法の支配」の重要性を主張した。
- ・ **権利章典** (1689) : 名誉革命後に議決された権利宣言であり、ここで王権より議会が優越することが決定的となった。これにより「法の支配」が確立した。

(03) 法の分類

一言で「法」といっても、さまざまな方法で分類が可能である。表にまとめたので確認しておこう。



分類が多くややこしいと感じるかもしれないが、2022年の共通テスト政経では

「民法・刑法」や「公法・私法」の違いを問う問題が出題されている。

裁判のドラマなどで見ることがある六法全書の六法とは、

日本国憲法・刑法・民法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法の6つである。



Think 民法改正により18歳でできることを区別しよう

18歳で出来ること→A 18歳ではできないこと→B をそれぞれ記入

- ・ 契約 [A]
- ・ 裁判員になる [A]
- ・ 飲酒や喫煙 [B]
- ・ 結婚 [A]
- ・ 公営ギャンブル [B]
- ・ 選挙の立候補 [B]
- ・ 選挙 [A]
- ・ 普通自動車免許取得 [A]
- ・ 性別変更 [A]
- ・ 帰化 [A]
- ・ 憲法改正の国民投票 [A]
- ・ 深夜労働 [A]